

資料 - 2'

H30.5.8 改

H30.2.26



天塩川流域における魚類の生息環境保全 及び移動の連続性確保について

【会議後の修正箇所（P49） 抜粋版】

サクラマス遡上調査①(階段式魚道)

調査目的: 完成した階段式魚道(高低差約30m、長さ440m)におけるサクラマスの遡上機能を確認するため、サクラマスの遡上状況確認を行う。

調査内容: ダム下流域のサンル川で採捕したサクラマス親魚に電波・及び超音波発信機を装着し、階段式魚道下流端から放流した後、固定型受信機及び可搬型受信機により通過時間、位置情報を調査するとともにビデオカメラによる撮影を行い、階段式魚道におけるサクラマスの遡上状況を確認する。

調査時期: サクラマス遡上期(8月下旬～10月上旬)の前・中期、後期の2回実施

